

防火対象物使用開始届出書

様	年 月 日  届出者 住所 (電話 番) 氏名						
防火対象物又はその部分の使用を開始したいので、とちぎ広域消防事務組合火災予防条例第92条第1項の規定に基づき届け出ます。							
防火対象物・敷地の概要	所在地					電話	番
	名称			主要用途			
	所有者	住所	電話 番				
		氏名					
		所有形態	単独・共有・区分・証券化・指定管理・民間資金活用・その他				
	所有者との関係	本人 ・ 貸借 ・ 転借 ・ その他 ( )					
	※消防同意年月日				※消防同意番号	第	号
	工事等開始日				使用開始日		
	他の法令による許可						
	敷地面積	m <sup>2</sup>		建築面積	m <sup>2</sup>		延面積
従業員数				公開時間又は従業員時間			
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要							
その他の必要な事項							
※ 受付 欄			※ 経 過 欄				

(裏)

防火対象物棟別概要 (第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要				特殊消防等 設備の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上 必要な設備	
階								
階								
階								
階								
階								
階								
計								

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第4号の2防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 所有形態及び所有者との関係欄は、該当するものを丸印で囲むこと。
- 5 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 6 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 7 ※印の欄は、記入しないこと。
- 8 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等又は特殊消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。